

会報

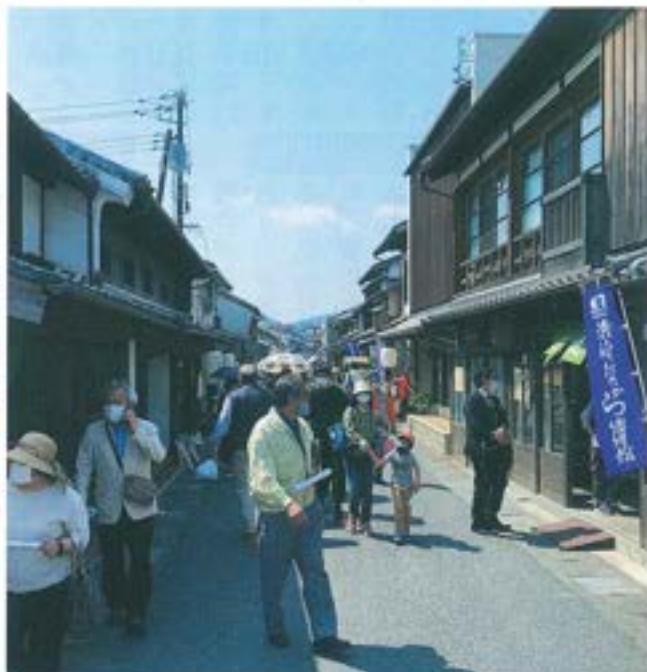
第61号

いまだ青春

編集発行

公益社団法人
萩広域シルバー
人材センター

~生きがいと地域のニーズを結びます~



「浜崎伝建おたから博物館」に出店

熱中症予防 × 新型コロナウイルス感染防止で 「新しい生活様式」を健康に！

新型コロナウイルス感染症の終息が未だ見られない中、また暑い夏を迎えます。

新型コロナウイルス感染症対策をしながら熱中症予防に注意する必要があります。

「新しい生活様式」とは、新型コロナウイルス感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保②マスクの着用③手洗いの実施や「3密（密集、密接、密閉）」を避ける、等を取り入れた日常生活のことですが、マスク着用により、熱中症のリスクが高まります。マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなったり、気づかぬうちに脱水になるなど、体温調節がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」とマスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。

高温や多湿といった環境下でのマスク着用は、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。



適宜マスクをはずしましょう



- ▶ 気温、湿度の高い中のマスク着用は要注意
- ▶ 屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ▶ マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を
- ▶ マスク着用時はのどが渇いていなくてもこまめに水分補給



暑さを避けましょう



- ▶ 涼しい服装、日傘や帽子を
- ▶ 少しでも体調が悪くなったら涼しい場所へ移動
- ▶ 涼しい室内に入れなければ外でも日陰へ



のどが渇いていなくてもこまめに水分補給をしましょう



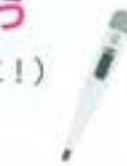
- ▶ 1日当たり1.2リットルを目安に
- ▶ 1時間ごとにコップ1杯、入浴前後や起床後も水分補給を
- ▶ 大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

エアコンの使用中もこまめに換気をしましょう



- ▶ 窓やドアなど2か所を開ける
- ▶ 扇風機や換気扇を併用する
- ▶ 換気後は、エアコンの温度をこまめに再設定

暑さに備えた体づくりと日頃から健康管理をしましょう



- ▶ 暑くなり始めの時期から無理のない範囲で適度に運動を（水分補給は忘れずに！）
- ▶ 毎朝など、定時の体温測定と健康チェック
- ▶ 体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

安全就業について

シルバー事業の運営にあたって、会員の安全就業が基本です。

「安全はすべてに優先する」を念頭に、重篤、傷害事故の撲滅及び高齢化している会員の健康の確保を図り、新型コロナウイルス感染症対策も含め、安全対策を徹底していきましょう。

安全は自分の問題として取り組む「安全=自己管理」という意識を持つことが大切です。

日ごろから健康管理に努め、就業前の健康チェックをしっかりと行い、健康な状態で就業することが重要です。

全国で令和3年度では就業中27件、就業途上12件、計39件の重篤事故が発生しています。山口県内でも令和元年度に2件、令和2年度に3件、令和3年度に2件と3年連続で重篤事故が発生しています。このほか、全国では疾病に起因する死亡報告も16件あり、その多くが心臓疾患によるものです。

幸い萩広域シルバー人材センターでは重篤事故は発生していませんが、令和3年度では、1件の傷害事故、4件の損害賠償事故と2件の派遣業務事故が発生しました。

センターからの提供された仕事を安全・適正に遂行できるよう、就業中及び就業途上の事故発生に注意しましょう。

～作業の安全を確保するために～

- ① 服装・履物・保護具は、作業に適したものを見つけて着用しましょう。
- ② 準備運動は必ずしましょう。
- ③ 周囲の状況をよく確認してから、作業にかかりましょう。
- ④ 使用する保護具や器具類の確認と点検をしましょう。
- ⑤ 作業別安全就業基準を再確認しましょう。



ケガ、事故ゼロを目指し会員の皆様と共に安全就業に努めていきましょう。

令和3年度の事故の状況

地 区	発 生 日	就業内容	損 害・傷 害 状 況
萩	3.6.2	草刈	小石飛散による住宅窓ガラス破損
阿武	3.6.7	運転業務	前方不注意によりガードレールに接触
田万川	3.7.7	運転業務	バック時にイノシシ除けフェンスに接触
萩	3.8.2	草刈	小石飛散による車のガラス破損
萩	3.9.28	草刈	小石飛散による住宅窓ガラス破損
田万川	3.10.25	草刈	テレビの引込線切断
萩	3.12.14	清掃業務	作業中に階段を踏み外し、左大腿骨頸部骨折

休日及び時間外の就業中の事故等の緊急連絡先

下記の携帯番号までご連絡お願いいたします。

- (萩) ☎ 090-7974-5503 (須佐) ☎ 080-5611-9328
 (阿武) ☎ 080-5628-9530 (田万川) ☎ 080-5611-9334
 (むつみ) ☎ 080-5628-9535



会員親睦旅行 中止のお知らせ

毎年多くの会員に参加してもらっている親睦旅行ですが、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、今年度も中止することになりました。

楽しみにされている会員の皆様もいらっしゃるとは思いますが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。



毎年多くの会員に参加してもらっている親睦旅行ですが、新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、今年度も中止することになりました。

楽しみにされている会員の皆様もいらっしゃるとは思いますが、ご理解のほどよろしくお願ひいたします。

セントラルから お盆休みのお知らせ



八月十五日(月)は、勝手ながらお休みをさせていただきます。

十六日(火)から業務を再開いたしまでので、ご理解いたしました。

表紙によせて

先日五月二十二日(日)に、「浜崎伝建おたから博物館」が三年ぶりに開催されました。手芸クラブ「きららの会」が出店し、近年は販売するチャンスがなかなかありませんでしたが、店頭に並ぶのを心待ちにしていました。バッグやチュニック、飾り物等、手作り作品が勢ぞろいしました。終日お天気に恵まれ、以前と変わらず多くの方で賑わいました。

「きららの会」の出店は、シルバー人材センターの普及啓発の一役を担っています。会長をはじめ、メンバーの皆様、ご協力くださいましてありがとうございます。お盆では、引き続き手芸品の販売もしています。お気軽に

新メンバーを迎えての編集となりました。これから二年間、会員の皆様に必要で役に立つ情報を少しでも届けられるようメンバー全員で取り組んで参ります。

今号では、例年どおり新型コロナウイルス感染症への適切な感染症予防を踏まえた熱中症予防策を取り上げています。夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場所ではマスクを外すことなどが推奨されるなど、日常化してしまったマスク着用生活にも変化の兆しがあります。基本的な感染対策を徹底しつつ、今後はマスクとの適切な付き合い方についても模索していくところです。(長谷記)

編集後記



公益社団法人萩広域シルバー人材センター

※事務局への登録内容に変わりはありませんか?

事務局では、入会時に提出いただいた入会申込書を基に会員情報を登録管理しています。入会後に変更や追加がありましたら事務局までご連絡ください。

●携帯電話番号が変わった。 ●緊急連絡先が変わった。 ●住所が変わった。 ●希望する仕事が変わった。

萩事務所
〒758-0063
萩市大字山田4253-1
TEL(0838)26-0505

阿武出張所
阿武町大字奈古3081-1
TEL(0838)2-2803

須佐出張所
萩市大字須佐4981-15
TEL(0838)7-6-3628

むつみ出張所
萩市大字吉部上3191-7
TEL(0838)6-0761

田万川出張所
萩市大字江崎349-1
TEL(0838)2-0700